

新年、明けましておめでとうございます。
昨年は皆さまから、年間で3000件を超える技術相談をお寄せいただき、技術指導や依頼試験、設備使用、共同研究などを通じて、ものづくりの課題解決や新製品開発など、皆さまのさまざまな挑戦を支援させていただきましたことを、あらためて感謝申し上げます。本年も、皆さまの挑戦を確かな技術で支えるべく、職員一同気持ちを新たに、ご利用をお待ちしております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

☆☆☆☆☆ 目次 ☆☆☆☆☆

【1】移動工業試験場（帯広）を開催します【参加無料】

【2】ものづくり関連の各種研修会のお知らせ(3件)【参加無料】

【3】ノーステック財団からのお知らせ

中小企業・大学・研究機関必見！

「2026年度版 省庁横断型支援制度 説明会・相談会」の開催について

【1】移動工業試験場（帯広）を開催します【参加無料】

工業試験場が2年ぶりに帯広にお伺いします。一次産業の現場における省人化・省力化をテーマに、工業試験場イチオシの研究成果をご紹介します。
どうぞお気軽にご参加ください。

◆日時: 令和8年1月28日(水) 14:00～16:00(受付13:30～)

◆場所: 十勝産業振興センター(住所: 帯広市西22条北2丁目23-9)

◆申込締切: 1月21日(水)

◆講演内容:

1. AIを用いた音響信号処理・時系列データ処理技術

講師: 工業試験場 産業システム部 主査 全 慶樹

馬鈴しょでん粉の製造工場において原料に混入する軽石などの異物を原料の衝突音からリアルタイムに検出するAIについて紹介し、音響信号処理・時系列データ処理におけるAI・機械学習技術の適用方法について解説します。

2. AIと青色光を用いた高精度な抽苔人参判別手法の開発

講師: 工業試験場 産業システム部 主査 岡崎 伸哉

人参の加工現場では、人参内部の木質化を検査するために人手で全数カットして硬さ検査を行っていますが、人手不足の影響から高速・高精度に抽苔を検査できる装置が求められています。そこで、AIと光を使って人参内部の木質化を判別する技術と装置を開発しました。

3. 農作物を対象とした目視品質検査の自動化技術の開発

講師: 工業試験場 産業システム部 研究主幹 飯島 俊匡

農産物の画像をAIで解析して不良品等を判定する自動品質検査技術を開発しました。ブロッコリーや馬鈴しょの選果工程などに本技術を適用することで、目視検査を行う作業員の負担軽減と人員削減が可能になりました。

◆申込フォーム: <https://forms.gle/eCYSMmeQsF6z4Ztc9>

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。

<https://www.hro.or.jp/upload/55556/idoukousi260128.pdf>

【お問い合わせ】

道総研 産業技術環境研究本部 ものづくり支援センター(赤坂)

電話: 011-747-2346

E-mail: iri-shien@ml.hro.or.jp

【2】ものづくり関連の各種研修会のお知らせ(3件)【参加無料】

道総研 産業技術環境研究本部 ものづくり支援センターでは、道内のものづくり企業等を対象とした、各種研修会を予定しております。

現在、下記研修会の参加を募集しております。皆さまのお申し込みをお待ちしております。

[1] 様々な環境に活かせるAI技術最前線セミナー(締切1/16)

◆日時: 令和8年1月23日(金)14:00~16:30

◆場所: 北海道総合研究プラザ セミナー室(札幌市北区北19条西11丁目)

◆方法: ハイブリッド開催

◆内容: 企業のDXIにおいて重要な役割を果たし、製造現場での作業効率化や需要予測、企画草案など様々な場面で活用されているAIの最新技術動向についてご紹介するセミナーを開催します。なお、当日は道総研が主催しているAI研究会の紹介もございます。

皆さまのご参加をお待ちしております。

◆講師: 道総研 産業技術環境研究本部 企画調整部 主査 / AI研究会 代表 近藤 正一
道総研 産業技術環境研究本部
工業試験場 産業システム部 情報システムG 主査 全 慶樹
北海道大学大学院情報科学研究院 調和系工学研究室 准教授 山下 倫央 氏

◆申込フォーム: <https://forms.gle/U428s5CkR1BJhfsNA>

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。

<https://www.hro.or.jp/upload/55460/ai2025.pdf>

[2] 生産性向上ロボット導入・活用セミナー(締切2/9)

◆日時: 令和8年2月16日(月)14:00~16:00

◆場所: 工業試験場 研修室(札幌市北区北19条西11丁目)

◆方法: ハイブリッド開催

◆内容: 本セミナーでは「次世代ロボット技術」をテーマに、ROS2を活用した柔軟なロボットシステム構築と、AI・高性能エッジコンピューティングを内包した次世代産業用ロボットという2つの視点から、最新動向と実践的な導入事例をご紹介します。

◆講師: (株)アールティ 代表取締役 中川 友紀子 氏
(株)安川電機 営業本部 食品営業部 部長 廣田 博康 氏

◆申込フォーム: <https://forms.gle/7d2U9smh7Pbkadj58>

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。

<https://www.hro.or.jp/upload/55543/R7robot3.pdf>

【お問い合わせ先】

道総研 産業技術環境研究本部 ものづくり支援センター(都築)

電話: 011-747-2324 / FAX: 011-726-4057

E-mail: kaihatsu@hro.or.jp

[3] 小ロットモールド研究会 講演会「小ロット射出成形の活用事例と可能性」(締切2/13)

◆日時: 令和8年2月17日(火)14:00~16:30

◆場所: 工業試験場 研修室(札幌市北区北19条西11丁目)

◆方法: ハイブリッド開催

◆内容: 大量生産品に対するグローバル競争の激化や顧客ニーズの多様化など製造業を取り巻く環境変化により、少量生産(小ロット生産)の必要性が高まっています。

この度、工業試験場では「小ロット射出成形」に関する講演会を行います。

講演当日はZoomによる配信もございます。また、講演後には工業試験場の関連機器見学会および、別会場にて情報交換会(有料)も行います。今後の製品開発・研究開発に向けた情報収集や新人研修の場としては是非ご参加ください。

◆講師: (株)坂野電機工業所 代表取締役 坂野 恭介 氏
(有)スワニー 代表取締役社長 橋爪 良博 氏
CMO 吉澤 文 氏

◆申込フォーム: <https://forms.gle/mbgwyH7yK8EcWejVA>

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。

<https://www.hro.or.jp/upload/55555/minilotmold2025.pdf>

【お問い合わせ】

道総研 産業技術環境研究本部 工業試験場 小ロットモールド研究会 (安田)

電話: (011)747-2967

E-mail: yasuda-seiki@hro.or.jp

【3】ノーステック財団からのお知らせ

中小企業・大学・研究機関必見！

「2026年度版 省庁横断型支援制度 説明会・相談会」の開催について

「研究開発を進めたい」「新しい市場へ販路を広げたい」

「設備投資のための資金を確保したい」－研究開発に取り組む現場から

こうしたニーズが聞かれます。このようなニーズに対応する様々な支援制度を一挙にご紹介します。

支援制度説明会の他、複数機関が同時に具体的な相談案件に対応する個別相談会、各機関のブースにて自由に相談や名刺交換等ができる交流会を開催いたします。

この機会にぜひご活用ください。

◆日時:令和8年1月22日(木) 9:30～17:30 (参加無料)

・個別相談会:9:30～12:00(1件45分)／会場個室にて対応 ※要事前申込

・支援制度説明会:13:10～16:35(予定)

・交流会:13:15～17:30

◆場所:ACU(札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45 16階)

◆対象:中小企業、大学、研究機関 等

◆定員:個別相談会 9組程度(先着順)

支援制度説明会 会場50名、オンライン(定員なし)

▼プログラム等詳細はこちらから

https://www.noastec.jp/news/seminar-event/post_6147.html

【問い合わせ先】

ノーステック財団 研究開発支援部(吉田)

E-mail:kenkyu@noastec.jp

=====

■□■ このメールマガジンについて ■□■

登録内容の変更や、アドレスを登録した覚えのない方は、お手数ですが下記のメールアドレスにご連絡ください。

変更の手続きを行ったにもかかわらず、行き違いにより配信される場合がございます。ご了承ください。

▼購読申込・変更・配信停止はこちら

iri-johoteikyo@ml.hro.or.jp

◎皆さまからのご意見、ご質問、ご感想などをお待ちしております

[編集・発行]

(地独)道総研 産業技術環境研究本部

ものづくり支援センター 技術支援部工業技術支援G

E-mail:iri-johoteikyo@ml.hro.or.jp

ホームページ:

<https://www.hro.or.jp/industrial/research/iri/index.html>

=====